

IV 便利な「都」をつくる

～県土マネジメントを推進し、効率的で便利な交通基盤をつくる～

<テーマ一覧>

| 坊                     | 番号                            | テーマ名                      | ページ                |
|-----------------------|-------------------------------|---------------------------|--------------------|
| <b>現状分析</b>           |                               |                           | P.85               |
| 12.<br>道路整備           | (63)                          | 京奈和自動車道の整備                | P.89               |
|                       | (64)                          | 京奈和自動車道関連 奈良エリア・西九条佐保線    |                    |
|                       | (65)                          | 京奈和自動車道関連 橿原・高田エリア        |                    |
|                       | (66)                          | 大和平野中心部 国道163号            | P.86               |
|                       | (67)                          | 大和平野中心部 国道168号と周辺道路       |                    |
|                       | (68)                          | 大和平野中心部 大和中央道             |                    |
|                       | (69)                          | 大和平野中心部 阪奈道路結節点           |                    |
|                       | (70)                          | アンカールート国道168号 五條エリア       |                    |
|                       | (71)                          | アンカールート国道168号 十津川エリア      |                    |
|                       | (72)                          | アンカールート国道169号 御所・高取エリア    |                    |
|                       | (73)                          | アンカールート国道169号 川上・上北・下北エリア |                    |
|                       | (74)                          | 大和平野東部                    | P.87               |
|                       | (75)                          | 道路の維持管理の計画化・体系化           |                    |
|                       | (76)                          | 域内道路の整備方針検討、奈良県道路整備計画の推進  |                    |
| (77)                  | 道路整備個別箇所検討                    |                           |                    |
| 13.<br>鉄道整備           | (78)                          | 用地買収・用地補償の円滑な進め方の検討       | P.89               |
|                       | (79)                          | 近鉄西大寺駅の高架化                |                    |
|                       | (80)                          | 近鉄奈良線の移設                  | P.88               |
|                       | (81)                          | 鉄道駅バリアフリー化の促進             |                    |
|                       | (82)                          | リニア中央新幹線「奈良市附近」駅の早期確定     |                    |
| (83)                  | リニア中央新幹線「奈良市附近」駅と関西空港直結リニア新幹線 | P.89                      |                    |
| 14.<br>環境<br>整備<br>輸送 | (84)                          |                           | バス路線網改善についての不断の見直し |
|                       | (85)                          | バス停アメニティ向上・バス輸送サービス改善     |                    |

## IV 便利な「都」をつくる

12. 道路整備

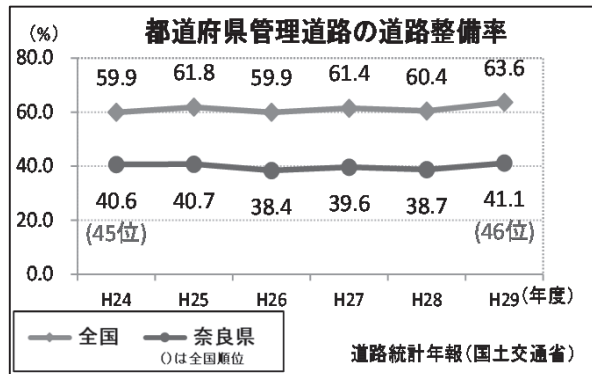
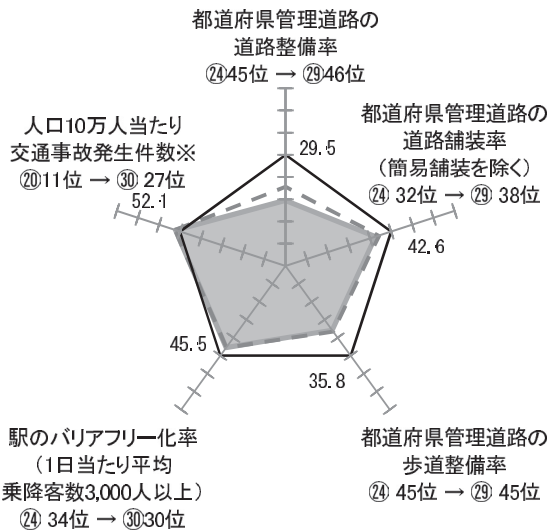
13. 鉄道整備

14. バス輸送環境整備

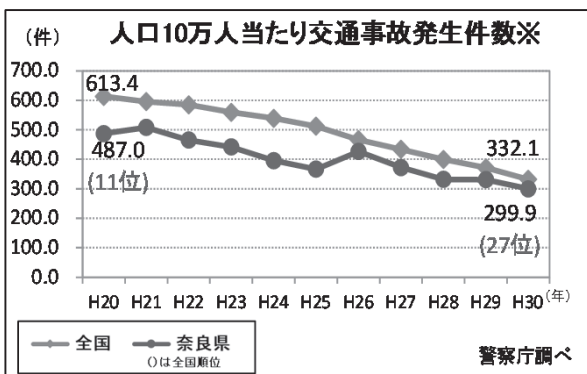
【担当部局】

県土マネジメント部、政策統括官

### 1. 現状分析

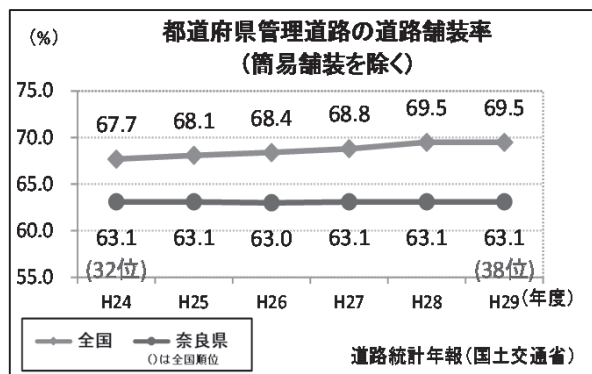


平成29年度の県管理道路の道路整備率は41.1%で、前年度より2.4ポイント上昇しましたが、全国平均と比べると依然として低い状態が続いています。

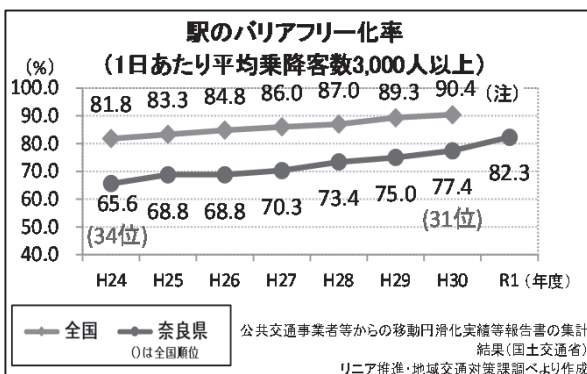


※は数値が低い方が良くなる指標です。

人口10万人当たり交通事故発生件数は、概ね減少傾向にあり、全国平均と比べても少なくなっています。

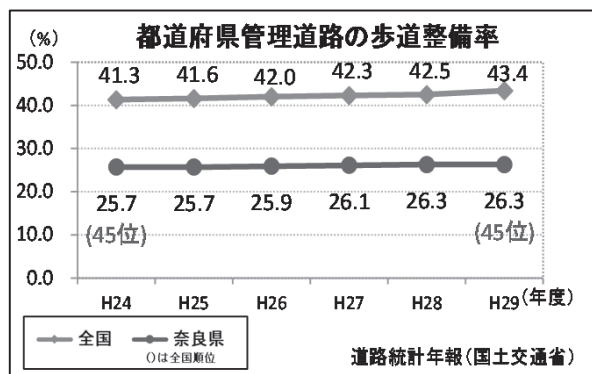


平成29年度の県管理道路の道路舗装率は63.1%で、前年度から変化はありませんが、全国平均と比べると依然として低い状態が続いています。



(注) 令和元年度の全国値は未公表

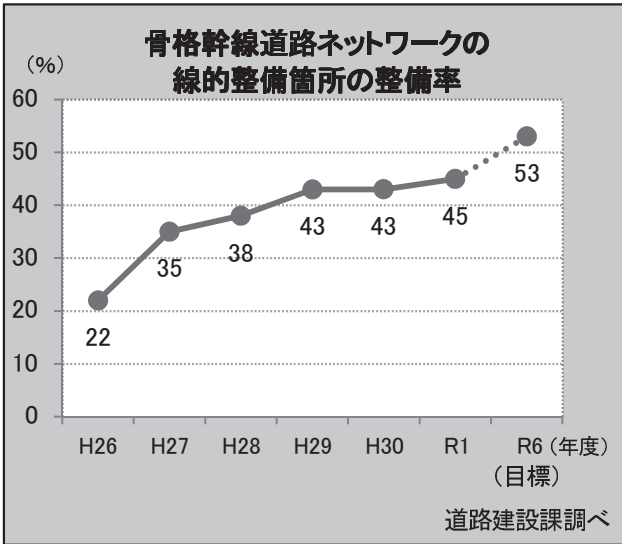
鉄道駅のバリアフリー化率(1日あたり平均乗降客数3,000人以上)は、平成24年度と比べ16.7ポイント上昇しましたが、平成30年度バリアフリー化率では全国平均と比べ依然低い状態となっています。



平成29年度の県管理道路の歩道整備率は26.3%で、前年度から変化はありませんが、全国平均と比べると依然として低い状態が続いています。

## 2. 各テーマの「目指す姿」達成に向けた進捗状況

|      |  |  |
|------|--|--|
| 坊    | 12. 道路整備   | CC(チーフコーディネーター)                          |
| テーマ  | (66)~(69)大和平野中心部道路整備<br>(70)~(71)アンカールート国道168号整備<br>(72)~(73)アンカールート国道169号整備<br>(74)大和平野東部道路整備 | (66)~(74)<br>県土マネジメント部<br>道路政策官<br>岡部 共成 |
| 目指す姿 | 令和6年度までに骨格幹線道路ネットワークの線的整備箇所の整備率を53%にします。   |  |



| 指標   | 骨格幹線道路ネットワークの線的整備箇所の整備率(%)   |         |           |                   |           |
|------|--|---------|-----------|-------------------|-----------|
|      | 基準値  |         | 実績値       | 進捗率(傾向)           | 目標値       |
|      | 22   | ↗       | 45        | 74.2%             | 53        |
|      | H26 (2014)   | 23 ポイント | R1 (2019) | $\frac{5}{10}$ 年目 | R6 (2024) |
| 進捗状況 | 骨格幹線道路ネットワークについて、重点的に整備し、線的整備箇所の整備率は平成26年度から23ポイント上昇して約45%となり、目標に向かって順調に進捗しています。 |         |           |                   |           |

### 関連する指標の分析

| 指標                        | 進捗状況   | 基準値        |        | 実績値       | 進捗率(傾向)           | 目標値       |
|---------------------------|--|------------|--------|-----------|-------------------|-----------|
| 国道168号五條新宮道路(奈良県域)の整備率(%) | 令和元年度の国道168号五條新宮道路(奈良県域)の整備率は、平成26年度より9ポイント上昇して19%になり、目標に向かって順調に進捗しています。 | 10         | ↗      | 19        | 81.8%             | 21        |
|                           |  | H26 (2014) | 9 ポイント | R1 (2019) | $\frac{5}{10}$ 年目 | R6 (2024) |

### 主な取組指標の動き

|                      |         |           |
|----------------------|---------|-----------|
| 骨格幹線道路ネットワークの形成      |         |           |
| 京奈和自動車道(奈良県域)の整備率(%) |         |           |
| 50                   | ↗       | 65        |
| H26 (2014)           | 15 ポイント | R1 (2019) |

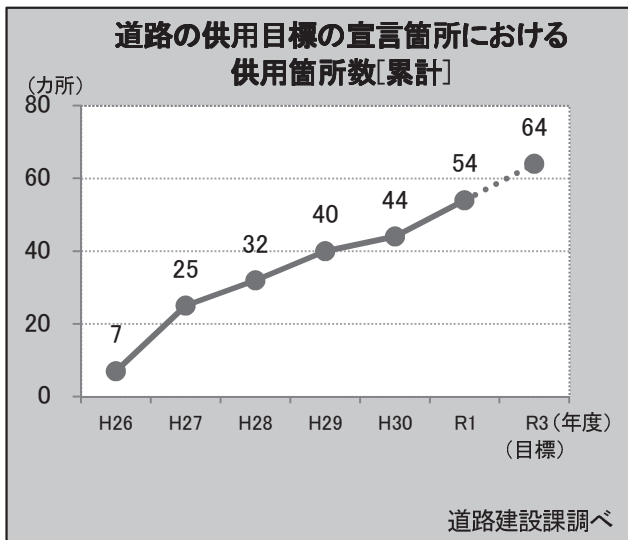
### 「目指す姿」達成に向けた成果・取組

令和2年3月に県道枚方大和郡山線中町工区及び県道天理王寺線長楽工区が部分供用しました。令和元年9月に国道168号十津川道路が完成供用しました。

令和2年3月に国道168号風屋川津・宇宮原工区の橋梁下部工事に着手されました。令和2年3月に国道168号十津川道路(Ⅱ期)の直轄権限代行による新規事業化が決定しました。国道369号大保道路の令和3年度部分供用に向け、法面工事を推進しています。令和元年度に県道桜井吉野線百市工区の橋梁上部工事に着手しました。令和元年度に国道169号高取バイパスの橋梁下部工事に着手しました。

|      |  |
|------|--|
| 坊    | 12. 道路整備   |
| テーマ  | (75)道路の維持管理の計画化・体系化<br>(76)域内道路の整備方針検討、奈良県道路整備計画の推進<br>(77)道路整備個別箇所検討<br>(78)用地買収・用地補償の円滑な進め方の検討 |
| 目指す姿 | 令和3年度までに道路の供用目標の宣言箇所における供用箇所数を64カ所にします。  |

|  |
|--|
| CC(チーフコーディネーター)  |
| (75)<br>県土マネジメント部<br>道路保全課長<br>六車 憲雄<br>(76)、(77)、(78)<br>県土マネジメント部長<br>松本 健 |



| 指標   | 道路の供用目標の宣言箇所における供用箇所数[累計](カ所) |       |           |         |           |
|--|-------------------------------|-------|-----------|---------|-----------|
|  | 基準値                           |       | 実績値       | 進捗率(傾向) | 目標値       |
| 進捗状況   | 7                             | ↗     | 54        | 82.5%   | 64        |
|  | H26 (2014)                    | 47 カ所 | R1 (2019) | 5/7 年目  | R3 (2021) |
| 供用予定年度を公表している64カ所の道路整備の供用宣言箇所について、重点的に整備し、令和元年度は新たに10カ所を供用した結果、供用箇所は累計54カ所となり、目標に向かって順調に進捗しています。 |                               |       |           |         |           |

### 関連する指標の分析

| 指標                        | 進捗状況   | 基準値        |        | 実績値       | 進捗率(傾向) | 目標値       |
|---------------------------|--|------------|--------|-----------|---------|-----------|
| 国道168号五條新宮道路(奈良県域)の整備率(%) | 令和元年度の国道168号五條新宮道路(奈良県域)の整備率は、平成26年度より9ポイント上昇して19%になり、目標に向かって順調に進捗しています。 | 10         | ↗      | 19        | 81.8%   | 21        |
|                           |  | H26 (2014) | 9 ポイント | R1 (2019) | 5/10 年目 | R6 (2024) |

### 主な取組指標の動き

|                        |         |           |
|------------------------|---------|-----------|
| 奈良県経済の進展に対応した目的志向の道路整備 |         |           |
| 京奈和自動車道(奈良県域)の整備率(%)   |         |           |
| 50                     | ↗       | 65        |
| H26 (2014)             | 15 ポイント | R1 (2019) |

### 「目指す姿」達成に向けた成果・取組

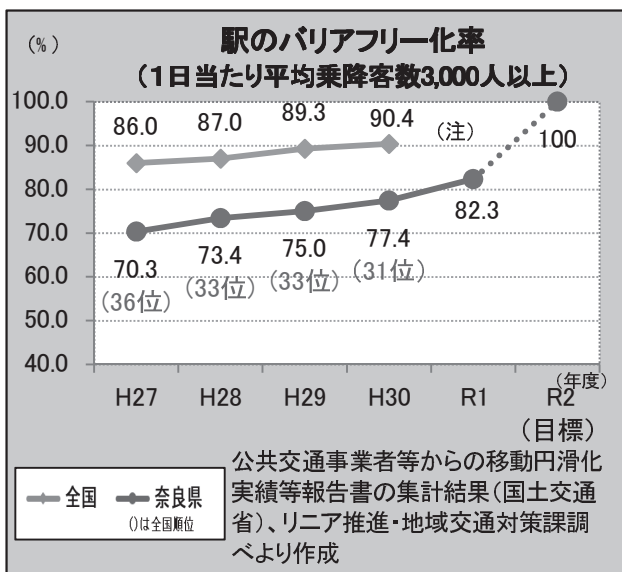
道路整備の供用宣言箇所について、令和元年度に以下の10カ所を供用しました。

- ・県道枚方大和郡山線 中町工区 [一部開通]
- ・県道天理王寺線 長楽工区 [一部開通]
- ・県道上笠間八幡名張線 毛原工区 [一部開通]
- ・県道高野天川線 上工区(11工区) [全線開通]
- ・県道助命下菟線 伏拝工区 [全線開通]
- ・県道上笠間三本松停車場線 三本松工区 [全線開通]
- ・県道吉野東吉野線 小川~鷺家工区 [一部開通]
- ・県道今木出口線 馬佐~新野工区 [一部開通]
- ・県道赤滝五條線 野原工区(5工区) [全線開通]
- ・県道大峯山公園線 洞川工区 [全線開通]

令和元年度より、供用宣言箇所においては、地域や通行者の方々に、供用予定時期や事業協力へのお礼等をお知らせするため看板を設置しています。また、供用宣言箇所の開通に先立ち関係者の方々とともに、開通式や開通を祝う会を開催しています。

|      |   |
|------|---|
| 坊    | 13. 鉄道整備  |
| テーマ  | (81)鉄道駅バリアフリー化の促進                                   |
| 目指す姿 | 令和2年度までに1日当たりの平均乗降客数3,000人以上の鉄道駅のバリアフリー化率を100%にします。 |

|  |
|--|
| CC(チーフコーディネーター)                              |
| (81)<br>県土マネジメント部<br>リニア推進・地域交通対策課長<br>通山 雅司 |



| 指標   | 駅のバリアフリー化率(1日当たり平均乗降客数3,000人以上)(%) |           |                  |           |
|------|------------------------------------|-----------|------------------|-----------|
|      | 基準値                                | 実績値       | 進捗率(傾向)          | 目標値       |
| 進捗状況 | 70.3                               | 82.3      | 40.4%            | 100       |
|      | H27 (2015)                         | R1 (2019) | $\frac{4}{5}$ 年目 | R2 (2020) |

令和元年度は、前栽駅、東山駅および坊城駅のバリアフリー化工事に対し補助を実施しました。その結果、鉄道駅のバリアフリー化率(1日当たり平均乗降客数が3,000人以上の駅にかかる段差の解消率)が平成27年度より12.0ポイント上昇し、82.3%となりました。進捗率は40.4%と伸び悩んでおりますが、バリアフリー化は着実に進捗しています。

(注)令和元年度の全国値は未公表

### 関連する指標の分析

| 指標   | 進捗状況   | 基準値        | 実績値       | 進捗率(傾向)          | 目標値       |
|--|--|------------|-----------|------------------|-----------|
| 近畿日本鉄道株式会社における鉄道駅のバリアフリー化率(1日当たり平均乗降客数が3,000人以上の駅にかかる段差の解消率)(%)  | 鉄道駅のバリアフリー化率が、平成27年度より13.3ポイント上昇し、80.0%になりました。進捗率は39.9%と伸び悩んでおりますが、バリアフリー化は着実に進捗しています。 | 66.7       | 80.0      | 39.9%            | 100.0     |
|  |  | H27 (2015) | R1 (2019) | $\frac{4}{5}$ 年目 | R2 (2020) |
| 西日本旅客鉄道株式会社における鉄道駅のバリアフリー化率(1日当たり平均乗降客数が3,000人以上の駅にかかる段差の解消率)(%) | 鉄道駅のバリアフリー化率が、平成27年度より7.1ポイント上昇し、91.7%になりました。進捗率は46.1%と伸び悩んでおりますが、バリアフリー化は着実に進捗しています。  | 84.6       | 91.7      | 46.1%            | 100.0     |
|  |  | H27 (2015) | R1 (2019) | $\frac{4}{5}$ 年目 | R2 (2020) |

### 主な取組指標の動き

|   |      |           |
|---|------|-----------|
| 鉄道駅のバリアフリー化に取組む鉄道事業者への支援                        |      |           |
| バリアフリー化工事(1日当たり平均乗降客数が3,000人以上の駅)に対する支援数[累計](件) |      |           |
| 98  | ↑    | 122       |
| H27 (2015)                                      | 24 件 | R2 (2020) |

### 「目指す姿」達成に向けた成果・取組

前栽駅、東山駅および坊城駅において、段差解消に係るバリアフリー工事の他、内方線付点状ブロック(視覚障害者の転落を防止するための設備)等の設置も完了しました。

|                 |  |      |   |
|-----------------|--|------|---|
| 坊               | 12. 道路整備                                     |      |   |
| テーマ             | (63) 京奈和自動車道の整備                              |      |   |
|                 | (64) 京奈和自動車道関連(奈良エリア・西九条佐保線)                 |      |   |
|                 | (65) 京奈和自動車道関連(橿原・高田エリア)                     |      |   |
| CC(チーフコーディネーター) | (63)、(64)、(65)県土マネジメント部次長 松田 浩之              |      |   |
| 目指す姿            | 令和2年度以降も引き続き、国とNEXCO西日本による事業推進、県は用地買収に協力します。 | 進捗状況 | 橿原北IC~橿原高田IC間は、平成29年3月末時点で104件の未買収地がありましたが、令和2年3月末時点で13件まで減少しました。 |

|                 |                                 |      |   |
|-----------------|---------------------------------|------|---|
| 坊               | 13. 鉄道整備                        |      |   |
| テーマ             | (79) 近鉄西大寺駅の高架化                 |      |   |
|                 | (80) 近鉄奈良線の移設                   |      |   |
| CC(チーフコーディネーター) | (79)、(80)まちづくりプロジェクト推進課長 加納 陽之助 |      |   |
| 目指す姿            | 令和2年度末までに踏切道改良計画の策定件数を8件にします。   | 進捗状況 | 大和西大寺駅及び平城宮跡周辺の8つの踏切道の対策について一体的な協議を行う「地方踏切道改良協議会合同会議」の開催に向け、関係機関と協議を進めています。 |

|                 |                                     |      |   |
|-----------------|-------------------------------------|------|---|
| 坊               | 13. 鉄道整備                            |      |   |
| テーマ             | (82) リニア中央新幹線「奈良市附近」駅の早期確定          |      |   |
|                 | (83) リニア中央新幹線「奈良市附近」駅と関西空港直結リニア新幹線  |      |   |
| CC(チーフコーディネーター) | (82)、(83)政策統括官 濱本 健司                |      |   |
| 目指す姿            | リニア中央新幹線のルート・駅位置の早期確定を目指します。        | 進捗状況 | リニア中央新幹線のルート・駅位置の早期確定及び三重・奈良・大阪ルートの早期実現に向け、国等への要望活動等を実施しました。また、令和元年12月に三重・奈良・大阪の自治体と経済団体で一致団結して、三重・奈良・大阪リニア中央新幹線建設促進大会を奈良県で初めて開催しました。 |
|                 | 関西国際空港・リニア中央新幹線接続新幹線構想について調査・検討します。 |      | 構想の実現可能性について調査・検討を進めました。  |

|                 |                                       |      |   |
|-----------------|---------------------------------------|------|---|
| 坊               | 14. バス輸送環境整備                          |      |   |
| テーマ             | (84) バス路線網改善についての不断の見直し               |      |   |
| CC(チーフコーディネーター) | (84)リニア推進・地域交通対策課長 通山 雅司              |      |   |
| 目指す姿            | 関係市町村と連携しバス路線網の見直しを行い、バスサービスの改善を図ります。 | 進捗状況 | 路線の必要性及び補助の妥当性を「1便当たりの利用者数」等5つの診断指標で判断しています。令和元年度における、すべての指標を達成している系統の割合は65%となりました。また、奈良県地域交通改善協議会の路線別検討会議において、市町村、交通事業者と連携・協働のもと要改善となった10系統のバス路線について見直しを行いました。 |

|                 |                            |      |   |
|-----------------|----------------------------|------|---|
| 坊               | 14. バス輸送環境整備               |      |   |
| テーマ             | (85) バス停アメニティ向上・バス輸送サービス改善 |      |   |
| CC(チーフコーディネーター) | (85)リニア推進・地域交通対策課長 通山 雅司   |      |   |
| 目指す姿            | 公共交通の利用環境の整備を進めます。         | 進捗状況 | 令和元年度は、奈良交通が実施する、バス停高機能化整備(3カ所のうち2カ所)、バスロケーションシステムの整備(2カ所)、ノンステップバス車両導入(6台)に対して支援を実施した結果、平成21年度以降の県及び奈良交通によるバス停上屋整備箇所数が33カ所になりました。また、市町村が実施するバス停上屋の設計(1カ所)及び整備(2カ所)に対して支援を実施しました。 |

### 3. 次年度に向けた課題の明確化

- 12. 道路整備
- 13. 鉄道整備
- 14. バス輸送環境整備

- (63)京奈和自動車道の整備
- (64)京奈和自動車道関連(奈良エリア・西九条佐保線)
- (65)京奈和自動車道関連(橿原・高田エリア)
- (66)~(69)大和平野中心部道路整備
- (70)~(71)アンカールート国道168号整備
- (72)~(73)アンカールート国道169号整備
- (74)大和平野東部道路整備
- (75)道路の維持管理の計画化・体系化
- (76)域内道路の整備方針検討、奈良県道路整備計画の推進
- (77)道路整備個別箇所検討
- (78)用地買収・用地補償の円滑な進め方の検討
- (79)近鉄西大寺駅の高架化
- (80)近鉄奈良線の移設
- (81)鉄道駅バリアフリー化の促進
- (82)リニア中央新幹線「奈良市附近」駅の早期確定
- (83)リニア中央新幹線「奈良市附近」駅と関西空港直結リニア新幹線
- (84)バス路線網改善についての不断の見直し
- (85)バス停アメニティ向上・バス輸送サービス改善

- ＜奈良県の持っている強み＞
- 1 リニア中央新幹線について、平成23年5月に全国新幹線鉄道整備法に基づき決定された整備計画において、リダンダシーの観点からも、主要な経過地として「奈良市附近」と定められている
  - 2 令和元年9月に国道168号十津川道路が完成供用
  - 3 京奈和自動車道の全線事業化

- ＜奈良県の抱えている弱み＞
- 4 高度成長期に整備された社会資本の老朽化
  - 5 県管理道路の道路整備率は約41%で全国平均約64%と比べて大幅な遅れ
  - 6 県管理道路の歩道整備率は約26%で全国平均約42%と比べて大幅な遅れ

＜奈良県への追い風＞

- a 県民は、地震、台風、火災等の災害に強いまちづくりの推進を行政に期待
- b 国による国土強靱化計画の早急な実現に向けた「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の取組の推進
- c 国において、リニア中央新幹線の終着駅となる新大阪駅の機能強化に関する検討を実施
- d 自転車利用者からは、「案内誘導の拡充」等を求める意見が多い
- e 全国的な通学路等の安全対策実施の動き

＜奈良県への向かい風＞

- f 紀伊半島大水害により、社会資本に甚大な被害
- g 紀伊半島大水害では、大規模な土砂災害が発生
- h 近年、1時間降水量50mm以上の局地的豪雨の発生割合が増加
- i 高まりつつある南海トラフ巨大地震等の巨大災害発生の可能性
- j 中山間地域では、崩壊等で道路が通行止めになると迂回路も少なく、集落が孤立化する懸念

＜強みで追い風を活かす課題＞

**【重要課題】**リニア中央新幹線の整備促進(1,c)

＜弱みを踏まえ追い風を活かす課題＞

**【重要課題】**通学路の危険箇所における安全対策の推進(6,e)  
 ・誰もが安心して暮らせるモビリティの確保(6,d,e)  
**【重要課題】**老朽化に対応した適切な維持管理の実施(4,a,b)

＜強みで向かい風を克服する課題＞

**【重要課題】**紀伊半島アンカールート等の災害に強い道路整備の推進(2,3,f,g,h,i,j)

＜弱みを踏まえ向かい風に備える課題＞

**【重要課題】**活力の基盤となる道路の整備推進(5,6,j)

#### 4. これまでの評価や取組を踏まえた、強みや追い風を活かす課題の今後の取組方針

| 強みで追い風を活かす課題                | 今後の取組方針   |
|-----------------------------|---|
| リニア中央新幹線の整備促進(テーマ(82)、(83)) | 引き続き、三重・奈良・大阪の自治体と経済団体が一丸となり、「奈良市附近」駅の位置及び三重・奈良・大阪ルート早期確定を国、JR東海に対し強く要望します。また、整備促進を図るため、地元自治体に協力を求められる事項やその受入体制について検討します。 |

| 弱みを踏まえ追い風を活かす課題                   | 今後の取組方針   |
|-----------------------------------|---|
| 通学路の危険箇所における安全対策の推進(テーマ(76)、(77)) | 道路管理者、市町村教育委員会、警察により、PDCAサイクルによる点検、新たな危険箇所の把握、対策が困難な箇所での対策内容の見直し等を実施し、安全対策を推進します。 |
| 老朽化に対応した適切な維持管理の実施(テーマ(76))       | 橋梁、トンネル等の道路施設等の計画的・効率的な維持管理・更新を推進します。   |

| 強みで向かい風を克服する課題                          | 今後の取組方針   |
|---|---|
| 紀伊半島アンカールート等の災害に強い道路整備の推進(テーマ(63)~(78)) | 近年の大規模自然災害の増加や加速する社会資本の老朽化などへの対応を強化し、紀伊半島アンカールートの整備など安全・安心を支える道路整備を推進します。 |

#### 5. これまでの評価や取組を踏まえた、弱みと向かい風を抱える課題の今後の取組方針

| 弱みを踏まえ向かい風に備える課題              | 今後の取組方針   |
|-------------------------------|---|
| 活力の基盤となる道路の整備推進(テーマ(63)~(78)) | 今後5か年の道路の方向性を示す奈良県道路整備基本計画(令和元年度改定)に基づき、京奈和自動車道等の骨格幹線道路ネットワークの形成と併せ、奈良県経済の進展に対応した目的志向の道路整備(企業立地を支援する道路整備、観光振興に資する道路整備、まちづくりに資する道路整備)を推進します。 |